

2014年5月10日

## 日本読書学会通信

2014年度—第1号

### ■ 新会長（理事長）ご挨拶

日本読書学会会長 内田伸子

日本で文字の読み書きができない人は殆どいません。しかし、大学生ですら、本を読まない人はたくさんいます。スマホで文庫本を読んだりしても、紙媒体の文庫本を読む人の姿はとんとお見かけしなくなりました。

2014年4月1日からスタートしたNHKの朝のドラマは「花子とアン」。モンゴメリの小説、『赤毛のアン』の翻訳者・村岡花子の明治・大正・昭和にわたる、波乱万丈の半生記です。山梨の貧しい農家に生まれながらも、アンのように明日を信じ、夢見る力を信じて生きたハナ（花子）。ハナの家族で文字が読めるのは、行商をしている父親と小学校にほんの少しだけ通った長女のハナだけでした。母親は、ハナが絵本（父親のおみやげ）を読んでいると、「ハナがこれを読んでいるとき、しあわせな気持ちになることだけはわかるんじゃよ。ごはんをいっぱい食べているときよりか、キラキラするから、わかるんじゃよ。」と言います。この時代には本が読めるということは、ご飯を食べるよりも、ずっとずっと素晴らしいことだったのです。

日本読書学会は58年前に設立されて以来、読書をめぐる研究を発表する場であり、読書研究に携わる国語教育学者や国語教育の実践者、心理学や認知科学の研究者や大学院生などの学術交流の場であり続けました。国語教育や発達心理学、認知科学などの領域で研究する人々が「読書」—ハナの子ども時代（明治時代）にはご飯を食べるよりも大きなあこがれの活動、夢を描く創造的想像力を磨く活動—をとりあげ、様々な切り口から研究し、発表してきました。

読書をめぐる学際的な研究発表の場として大きな役割を果たしてきた日本読書学会の機関誌『読書科学』の最新号（第56巻第1号）は、通巻第219号にまで到達しています。しかし、昨今の読書離れの動向を反映するかのように、読書学会への新入会員は減少傾向にあり、研究発表の機関誌『読書科学』への投稿数もあまり伸びない状況です。

読書をめぐる研究領域は拡大を続けています。絵本や本、そして映像メディアなど、活字媒体から電子媒体までも含めて、読むこと、読み聞かせること、そして読み語ることはもちろん、テキストの理解や記憶、想起、語り、作文の産出などの活動が全て研究対象になります。機関誌発行は学会活動の要です。会員の皆様の積極的な投稿に期待しております。

筑波大学に事務局を置き、理事や監事などの役員の先生方、会員の皆様と共に密な連携協働のもと、広い視野から、読書をめぐる学際的な基礎研究、あるいは実践研究の交流の場、発表の場として、活力ある学会活動を展開させて参ります。

■年会費納入のお願い

事務局移転の関係で会費納入のお願いが遅くなりましたことをお詫びいたします。2014年度の年会費を郵便局でお振り込み下さい。

口座番号：00160-4-790648

口座名称：日本読書学会

年会費：9,000 円

■日本読書学会研究大会・発表募集のお知らせ

1. 大会について

日時：平成 26（2014）年 8 月 3 日（日）

場所：林野会館（東京都文京区大塚 3-27-8 電話 03-3945-6871）

\*地下鉄丸ノ内線茗荷谷駅から徒歩 7 分、筑波大学附属小学校正門近く

<http://rinyakaikan.or.jp/index.html>

発表時間：発表 20 分、質疑 5 分の予定です。発表者数などの都合で変更することがありますので、事前に送付されるプログラムでご確認ください。

2. 発表の申込みについて

(1) **発表資格**：口頭発表者・連名発表者とも、（発表申込締切日に）本学会員であることが必要です。

(2) **申込方法**：申込にあたっては、次の①から⑥の情報を以下の（ア）（イ）いずれかの方法でご連絡下さい。できる限り（ア）のネットでお申し込み下さい。申込締切は、6 月 11 日（水）です。

- ①題目（申込後の題目の変更はできません。ご注意ください）
- ②氏名・ふりがな
- ③所属（所属、職名）
- ④住所、電話番号（必ず連絡の取れる番号をお書き下さい）
- ⑤メールアドレス
- ⑥プロジェクター使用希望の有無（パソコンは発表者で準備下さい。接続の準備時間も発表時間に含まれます）

（ア）インターネットからの申込……次の URL にアクセスし①から⑥について記入の上送信して下さい。QR コードからもアクセスできます。

URL：<http://goo.gl/34f2YN>

※自動返信メール（受理確認）を必ず確認して下さい。メールアドレスが正しく記入されていないと返信メールが届きません。自動返信がない場合には再度申し込み下さい。



(イ) FAX、または郵送にて上記の①から⑥をご連絡下さい。

(⑤メールアドレスがない場合には不要です)

申込先：日本読書学会事務局（FAX または郵送）

\*申込後 10 日以内に受理のご連絡をいたしますが、連絡がない場合には事務局にお問い合わせ下さい。

### (3) 発表要旨集の原稿の郵送先

発表申し込み者は、以下の要領で要旨集の原稿を郵送してください。

様式：A4 判、10 ページ以内。上下左右とも 2 センチ以上、余白をあけてください。第 1 ページの最初の 5 行を題目・所属・氏名にあててください。

\*郵送された原稿をそのまま印刷します。

\*プロジェクターなどの準備はいたしますが、投影できない場合を想定して、図表などは「発表資料集」に含めてください。

郵送先：日本読書学会事務局

\*封筒に、「日本読書学会発表要旨」と朱書きして下さい。

\*原稿は折らずにお送りください。

\*万一に備えてお手元にコピーを残して下さい。

要旨締切：7 月 11 日（金）

\*この日に届かない場合は氏名とタイトルのみ印刷します。

### (4) 当日発表資料について

当日発表資料のある方は、70 部を大会当日に会場までご持参下さい。参加者の一部にしか行きわたらないような配布はご遠慮下さい。

#### ■読書科学賞の候補者推薦依頼

平成 26 年度の読書科学賞の候補者を以下のようにご推薦下さい。

規定：①読書に関する科学的研究や実践に顕著な功績のあった個人または団体に対して読書科学賞を贈呈する ②贈呈の対象は本会の会員であると否とを問わない ③候補者の推薦は本会の会員及びその他の学識経験者に依頼する

推薦先：推薦理由書（A4 で 1 枚程度）を学会事務局へ、メールまたは郵送・FAX でお送り下さい。推薦理由書は、任意の形式ですが、推薦者の氏名・所属・連絡先はお書き下さい。

締切：6 月 11 日（水）

■学会誌投稿先について

学会誌の投稿は、鹿児島大学の上谷順三郎編集委員長宛にお願いします。

〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目20-6 鹿児島大学教育学部

上谷順三郎研究室

E-mail : jkami@edu.kagoshima-u.ac.jp

Tel : 099-285-7842

■住所の変更などについて

住所等、下記事項に変更が生じた場合は早めに事務局までご連絡ください。

①氏名 ②住所 ③自宅電話番号 ④勤務先所在地・名称 ⑤職名 ⑥勤務先電話番号

■役員構成

任期は、平成26年4月1日から平成29年3月31日までです。

○会長（理事長） 内田伸子

○副会長（副理事長） 甲斐雄一郎

○事務局長 長田友紀

海外担当幹事 足立幸子 深谷優子

学会HP担当幹事 荷方邦夫

○常任理事

秋田喜代美 甲斐雄一郎 上谷順三郎 桑原隆 塚田泰彦 藤森裕治

○理事

秋田喜代美 足立幸子 入部明子 岩永正史 内田伸子 小川雅子 甲斐雄一郎  
上谷順三郎 河野順子 岸学 楠見孝 桑原隆 高木まさき 田島充士 塚田泰彦  
寺井正憲 荷方邦夫 深谷優子 府川源一郎 福田由紀 藤森裕治 村井万里子  
邑本俊亮 山元隆春（以上24名）

○監事 島田康行 渡部洋一郎

○編集委員の構成

編集委員長 上谷順三郎

副編集委員長 福田由紀

常任編集委員 秋田喜代美 足立幸子 塚田泰彦 深谷優子 藤森裕治

編集委員 ※学会理事が兼任

日本読書学会事務局（大会関連の郵送などはこちらへ）

〒305-8572

茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学人間系教育学域 人文科教育学研究室 気付

日本読書学会事務局

Email : jra.jimu@gmail.com

Fax : 029-853-4132